

# XRD

## 結晶子サイズの 評価方法



1月20日(月)

時間 12:00~12:20

開催 オンライン(Zoom)



事前申込み不要、学生さんもお気軽にご参加ください

XRDを用いた粒子径の計測は、材料開発において機能発現のカギを握るための重要な手法となっており、触媒のような機能性物質においては「結晶子サイズ」が、機能性発現に大きく影響する重要な指標となります。

「結晶子」とは一つの粒子を構成している最小単位であり、結晶子のサイズと粒子表面積との相関があります。

これを利用してXRDを用いた「結晶子サイズの評価方法」について本セミナーで解説いたします。

講師

講師は共用設備基盤センター技術職員の岩船勝敏氏。  
担当設備はXRDやNMRなど。



これまでの研究支援セミナーを **チラ見せ**

XRDの概要



XRDの分析



分析設備一覧は  
こちら



お問い合わせ



support\_ccrf@cc.niigata-u.ac.jp

025-262-7313

<https://www.irp.niigata-u.ac.jp/business/ccrf/>